

新年度のまちづくりを問う！
会派で行う集中質問

(会派質問 通告一覧表)



平成28年3月

周南市議会

平成28年第2回周南市議会定例会

会派質問通告一覧表

★3月1日（火）

- 1 新誠会（310分） 1
（兼重 元、田村勇一、坂本心次、清水芳将、立石 修、
土屋晴巳、中津井求、福田健吾、福田吏江子、米沢痴達）

★3月2日（水）

- 2 公明党（130分） 1
（吉平龍司、相本政利、金井光男、金子優子）
3 参輝会（130分） 2
（福田文治、長嶺敏昭、青木義雄、岸村敬士）
4 嚙矢会（130分） 3
（古谷幸男、西田宏三、尾崎隆則、友田秀明）

★3月3日（木）

- 5 刷新クラブ（100分） 4
（小林雄二、田中和末、田村隆嘉）
6 政志会（70分） 4
（伴 凱友、長谷川和美）
7 アクティブ（70分） 5
（岩田淳司、井本義朗）
8 中村富美子（40分） 5

1 新誠会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

- 1 夜市川以西の雨による浸水対策について
 - (1) 進捗状況と今後の予定は。
 - (2) 早期完成にどう努力しているのか。
- 2 学校給食のあり方について
 - (1) 本市は県内で民間への業務委託を先進的に行っているが、現状では異物混入が多いとの事実がある。そこで以下を問う。
 - ア 現状をどう考えているのか。
 - イ 新センターをつくるが、どのような対策をとるのか。
 - ウ 民間への業務委託によるコストメリットとデメリットのバランスはどうか。
- 3 ぬくもりのある地域の山村振興について
 - (1) 山村振興事業でつくられた施設の活用方法をもっと考えるべきではないか。
 - (2) 山村振興地域の経済発展のため、金融機関の存在は大変重要であるが、市としての存続のための本気度はどうか。
 - (3) 山村振興地域のあり方として、地場産品を外へ売り出す地産外商の考えが重要であるが、地域の6次産業の推進をどのように考えるか。
 - (4) 山村振興地域で生きていくためには、医療の問題は避けて通れない。命にかかわることは早急に対応すべきではないか。
- 4 熊毛地区の上水道基盤整備について
 - (1) 平成27年度末現在の進捗状況はどうか。
 - (2) 今後の整備計画はどうか。
 - (3) 未普及地域（自家用井戸の利用者）の上水道利用促進の状況はどうか。
 - (4) 上水道管敷設後の道路地盤沈下の復旧整備はどうか。

2 公明党

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

- 1 防災・減災について
 - (1) 大規模な自然災害へ備える「国土強靱化地域計画」について以下を問う。
 - ア 本計画に対する認識及び計画策定の動向は。
 - イ 計画策定の予定時期は。
 - ウ 本市における国土強靱化地域計画の内容は。
 - (2) インフラ整備の「道路の路面下空洞調査」について以下を問う。
 - ア 今年度の調査状況及び結果は。

- イ 次年度の調査計画は。
 - 2 子育て支援について
 - (1) 今後設置される予定の子育て世代包括支援センターでの取り組みについて以下を問う。
 - ア 対象年齢は。
 - イ どのような取り組みをするのか。
 - (2) 児童虐待防止対策について以下を問う。
 - ア 児童虐待が発生した場合の対応は。
 - イ 児童相談所と子育て世代包括支援センターとの連携は。
-

3 参輝会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

- 1 中心市街地の市営駐車場のあり方について
 - (1) 新徳山駅ビルに隣接して建設される新たな市営駐車場の利用者見込みと料金体系を問う。
 - ア 新徳山駅ビル図書館利用者専用ではないと考えるがどうか。また、課題は何か。
 - イ 新徳山駅ビル図書館利用者の滞留時間はどのくらいを想定しているのか。
 - ウ 駐車料金を一定時間無料とすることは必須と思われるが、どの程度が効果的と考えるか。
 - (2) 既存の徳山駅前地下駐車場のリニューアル計画のスケジュールと、料金体系の見直しを問う。
 - ア 新徳山駅ビル駐車場の竣工に合わせる必要があり、早急な見直し、対応が必要だがどうか。
 - イ 古い施設であり、1台当たりの駐車スペースの拡大が求められるがどうか。
 - ウ 新徳山駅ビルや中心市街地の活性化は、歩いて暮らせるまちづくりだけを目的とした政策ではないはずだ。周辺部や他市からの集客には、魅力的な店舗・施設の進出と、無料または安価で利便性のある駐車場の提供以外にはないと考える。徳山駅前地下駐車場も利用料金の一定時間無料制度を打ち出し、商店街への回遊性・滞留性を高める戦略が必要だが、その課題は。
 - エ 仮庁舎駐車場も含めると駐車場を所管する部署が複数あるが、連携は進んでいるのか。
 - オ 駐車場という視点から中心市街地のにぎわいの創出に対する基本的な考えは。
- 2 高齢者の居場所づくりについて
 - (1) 自宅を地域住民の触れ合いの場として提供する方に対し、改築費用を助成する制度ができないか。
- 3 浸水対策事業について
 - (1) 浸水が頻発する楠浜地区の浸水対策に、どのように取り組むのか。

- 4 「共に」つくるまちづくりについて
 - (1) 1月30日に開催された「新徳山駅ビルシンポジウム」の評価は。
 - (2) 「共に」をスローガンに掲げる中、今回、市民団体による活動が起こったが、これをどのように分析するのか。また、今後のまちづくりの進め方は。
 - 5 スポーツ行政について
 - (1) 周南緑地基本計画の進捗状況は。
 - (2) バドミントン日本リーグ1部で活躍するACT SAIKYOを、行政と市民が一体となって支え育てていく必要があると考えるがどうか。
 - 6 NHK大河ドラマ「真田丸」について
 - (1) 久米院内の原江寺にはNHK大河ドラマ「真田丸」の主人公真田幸村の末子とされる真田幸晴夫婦の墓があると言われており、真田家の象徴である六文銭が刻まれた石碑もある。ドラマのクライマックスに向けて、これを取り上げていこうとする動きが地元では起こりつつある。既に全国から問い合わせもあるという。大きな反響と起爆剤となる可能性があると思うが、市の考え方はどうか。
-

4 嚆矢会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

- 1 古川跨線橋のかけかえについて
 - (1) かけかえ発表後、半年経過した。これまでの取り組みの進捗状況はどうか。
 - (2) かけかえの日程はどのようになったか。
 - (3) かけかえ工事のために通行どめになる期間は、どの程度になるのか。また、通行どめの影響による交通渋滞の対策はどのように考えているのか。
- 2 熊毛地域上水道整備の今後の取り組みについて
 - (1) 夏ごろから供給予定の簡易水道使用地区の料金設定について問う。
 - ア 対象地区は。
 - イ 料金改定の時期は。
 - ウ 説明会を行うべきであるが、開催日程はどのように考えているのか。
 - (2) 団地外で井戸水の使用家庭への対応はどのように考えているのか。
- 3 西部3地区（夜市・戸田・湯野地域）について
 - (1) 夜市・戸田・湯野の西部地区として、また、各地域を周南市としてどのように捉えているのか。
- 4 徳山停車場線について
 - (1) 都市計画決定されているが、今後どのように取り組んでいくのか。
- 5 コンベンションについて
 - (1) 周南観光コンベンション協会の役割と方向性を問う。
 - (2) 観光はもとより、各種大会の誘致が各都市間で競争となっているが、周南市の取り組

みの状況を問う。

(3) 誘致に対し、県内外からの誘客はどのような状況か。

(4) 分野別にスポーツ部門・文化部門の誘致状況の推移はどのようになっているか。

6 武道館建設について

(1) 武道館は周南市にとって必要か、市長の見解を問う。

7 単市土地改良事業について

(1) 農業用水路を、農道と同様に地元負担を10%にすべきではないか。

(2) 単市改良事業に一定の予算を確保すべきではないか。

8 徳山駅前地下駐車場について

(1) 改修について調査するとのことであったが、進捗状況を問う。

5 刷新クラブ

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 安全対策について

(1) 大型商業店舗の出店に合わせ、青山町交差点付近の歩道及び道路改良工事が予定されている。工事期間中や供用開始時の児童や高齢者を初めとする地域住民の安全対策に万全を期すとともに、供用開始後の検証を行い、必要な改善は早期に取り組むべきである。また、大型商業店舗と隣接する周南緑地（遠石緑地）について、安全で快適に利用できるよう、環境改善が必要と考えるがいかがか。

2 新徳山駅ビル図書館の管理運営について

(1) 現在の直営図書館5館とのすみ分けを言われているが、イメージ的にはどうなるのか。

(2) 指定管理者に運営委託することだが、図書館運営と他の未使用面積部分の管理運営はどうなるのか。また、駅ビル全体の管理はどこがやるのか。

(3) 他市ではカルチュア・コンビニエンス・クラブ、図書館流通センターとの契約の例もあるが、共同運営も可能か。

6 政志会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 職員待遇の格差是正について

(1) 平成28年4月から、嘱託・臨時職員の報酬・賃金単価が増額改定されるが、今後の方針を問う。

2 観光政策と自然環境保護・改良について

(1) 八代の鶴保護について以下を問う。

ア ナベヅル渡来数の減少対策として、野生のままの保護からの転換を目指すべきではないか。

イ 最近、八代上空を自衛隊のヘリコプターが飛行したと聞く。平成25年の村田前教育長答弁の精神は引き継いでいるのか。

- (2) 黒岩峡の観光地としての魅力アップのため、黒岩川に川魚の放流などはできないか。
- (3) 周防猿回しの会の活用の道を示せないか。
- (4) 北朝鮮帰国の記念樹の移植、記念碑を移設し、歴史の証明として保存ができないか。

3 学校給食について

- (1) 周南市で製造された当日焼きパンを、学校給食に提供するための対策は。
- (2) 市内業者製造の当日焼きパンの提供は、これまで提供していた市内業者の信頼回復が可能になれば、以前のような形はあり得るとのことであるが、信頼回復の条件は何か。
- (3) 周南市の学校給食の異物混入が県内で最多であるという状況を、どう解決するのか。

4 街の緑を守る木に優しい透かし剪定について

- (1) イチョウ等の街路樹の落葉等の被害状況は。
- (2) 街路樹は、全国的に切り詰め剪定が行われる傾向にあるが、木に優しく、景観を守り、落葉被害も軽減できる透かし剪定にはどうか。

7 アクティブ

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 世界大会等のキャンプ地の誘致について

(1) 2020年開催の東京オリンピックのキャンプ地の誘致活動に市で取り組むことについて、昨年の6月議会でも提案したが、その後の検討状況について問う。

ア 提案してからの市の動きは。また、今後の動きは。

イ 対象となる国、競技種目、使用する施設、宿泊施設、誘致方法などの整理はできたか。

ウ 検討チームなど組織体制を強化するべきではないか。

8 中村富美子

1 新年度予算に対する質疑

2 一般質問

1 高齢者のバス運賃助成について

(1) 高齢者の社会参加やひきこもり等をなくすために、バス運賃の助成をしてはどうか。

2 新南陽ふれあいセンター等のトレーニング室の機器について

(1) 市が運営するトレーニング室は5カ所あるが、整備の目的は。

(2) 新南陽ふれあいセンターの体力測定器は稼働していないが、室内にそのまま置かれている。このほかにも老朽化しているものが目立つが、計画的に更新すべきではないか。